

令和7年度

国土緑化運動ポスター
原画コンクール 入賞作品集



主催：(公社)千葉県緑化推進委員会

後援：千葉県 千葉県教育委員会 (株)千葉日報社

協賛：千葉信用金庫

はじめに

このコンクールは、千葉県緑化推進委員会が公益社団法人国土緑化推進機構の行う「国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール」に呼応して実施しているものです。

令和7年度は、県内244の小学校から4,597点、105の中学校から1,638点、合計6,235点もの応募がありました。たくさんの応募をいただき、誠にありがとうございます。

少しだけ、森林や環境についてお話ししてみたいと思います。

世界で取り組まれている「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成や「カーボンニュートラル」の実現については、すでに学校で勉強したり、実践されていることがあると思います。また、まだ耳なじみが薄いかもしれません「ネイチャーポジティブ」という考え方も広まっています。生物が極めて高いスピードで絶滅しているなか、生物多様性の損失を止めて反転させ、自然を回復軌道に乗せようとする社会目標です。

皆さん、もうお気づきだと思いますが、これらの取組に共通し、鍵となる存在が森林です。SDGs、カーボンニュートラル、ネイチャーポジティブという三つの社会目標はお互いにかかわりがあり、森林の持続可能な管理や利活用を通じて、これらの課題を統合的に解決していくことが求められています。

森林は人類共有の財産として、私たち一人ひとりが森林に目を向け、社会全体で支えていくことが不可欠なのです。

こうしたなか、私どもは、小・中学生の皆さんに、森林(緑)について考えるきっかけとなるよう、このコンクールを長年実施しております。応募された作品には、森林のことをよく勉強され、緑豊かな地球環境や、人と動植物の共生等への思いがまっすぐに表現されています。さらに驚くことに、小学校の低学年からそうした思いや考えがしっかりとあり、また年齢を重ねるごとに深まっていることを強く感じます。

この作品集に掲載された一枚一枚の作品に、作者のどんな制作意図が盛り込まれているのか、読み取って共有し、皆さんが関心を持ってくれたことをさらに探求するとともに、緑や森林に対し、今、自分たちができることをぜひ実行して欲しいと思います。

当緑化推進委員会では、このコンクールのみならず、皆さんが森林に触れたり学んだりする機会を増やしていくうと、関係機関と連携して鋭意取り組んでおります。またこうした活動を支えている「緑の(羽根)募金運動」にも引き続きご協力を賜りますよう、併せてお願いを申し上げます。

結びに、コンクールのご後援をいただいた千葉県、千葉県教育委員会、(株)千葉日報社、特別なご協賛をいただいた千葉信用金庫の皆様をはじめ、ご指導、ご協力をいただいた各市町村、各市町村教育委員会、学校関係者並びに保護者の皆様に深く感謝を申し上げますとともに、このコンクールに参加された皆さんの可能性に大いに期待をし、益々のご活躍を心からお祈り申し上げます。

令和7年12月

公益社団法人

千葉県緑化推進委員会 理事長 森 英介



審査を終えて

●総評

このコンクールは、緑豊かな自然・地球に対する夢や希望、緑と人間や動物たちとのふれあい、関わり、森林の保護と街や学校の緑づくりなどをテーマとし、子どもたちに、緑と自然(環境)の大切さ、素晴らしさを自由な発想で表現してほしいという願いを込めて実施されています。

今年度も、緑化への強い思いが伝わる、大変素晴らしい作品が集まりました。技能だけでなく、自然に親しむ楽しさ、緑を育て共に守っていこうとする思いや考えを上手に表現した作品を中心に評価しました。

特に印象的だったのは、緑化を自分事として捉え、多様な視点から表現している点です。作品全体では、細部にわたるまで一つ一つ丁寧に描く表現力に目を見張るものがありました。友人と木の周りで遊ぶ様子や、緑や花を大切に育てる姿など、日々の生活や体験の様子、自らが理想と考える地球環境の姿などを、大きな画用紙いっぱいに描き切る彼らの根気を感じることができました。

また、マーペリングや野菜を使ったスタンピングといった技法を取り入れるなど、新たな発想の作品も見受けられ、緑を守りたいという純粋な思いを、色使いや構図、表現方法といった独自の工夫で力強く示してくれました。子どもたちが、「自分と緑の関わり」や「緑と動物、人間の共生」について深く考え、動植物の細かな特徴を観察し、何度も練習を重ねて描く姿がうかがえ、豊かな感受性と思考力が培われていることを実感する作品ばかりでした。

本コンクールが緑や自然との共生を考えるきっかけになり、将来にわたって自然を大切にする心を育んでくれることを願っています。

●小学校・低学年の部/評

ヒマワリなどの花と緑を関連付け、生命力あふれる自然を描く作品が多く、子どもたちが身近な緑に親しみを抱いていることが伝わる力作ぞろいでいた。現実と空想を織り交ぜた自由な発想、野菜スタンプやスクラッチ、フィンガーペインティングといった多様な技法からも、楽しみながら制作し

ている様子が目に浮かびました。

特に低学年の作品では、伸び伸びとした表現力で、緑への純粋な思いが力強く表現され、子どもたちの笑い声や風の音が聞こえてくるような躍动感のある作品も目立ち、緑豊かで明るい未来への夢や希望が感じられました。

●小学校・高学年の部/評

高学年では、木の構図の工夫や人の生き生きとした動きの表現に加え、水彩絵の具の重ね塗りを駆使した巧みな色使いが印象的でした。緑色にとらわれず、オレンジ色なども鮮やかに用いられ、画面全体に豊かな色彩が広がっていました。

緑化のテーマに対する考察も深まり、森林保護や街・学校の緑化といった具体的なメッセージを、自らの体験と結びつけ、自分らしい表現で伝える力が向上していることを強く感じさせる作品群でした。緑や自然を大切にしたいという思いを、多角的な視点と創造的な組み合わせで表現する工夫が多く見られ感心させられました。

●中学校の部/評

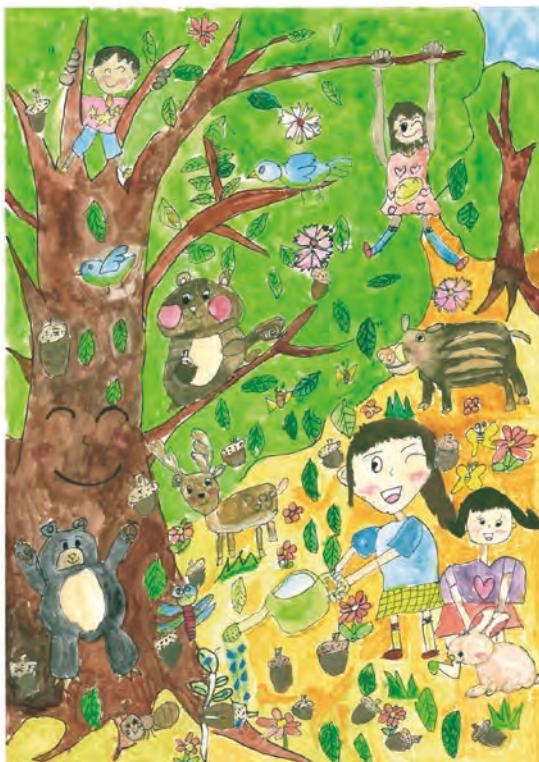
中生になると緑化というテーマに対して、どのような構図で、どのように表現するかという工夫の幅が大きく広がっていると感じました。単に描画技術が向上しただけでなく、子どもたちが緑化のテーマを深く理解し、自分なりのメッセージを伝えようとする意欲の表れではないでしょうか。作品に明確なテーマや物語性が生まれ、取り入れた情報を自分で整理、取捨選択できるようになっています。

様々な画材を重ね合わせたり、繊細な筆づかいで描いたりするなどの工夫を凝らし、細部まで神経を張り巡らせて完成させた数々の作品に、生徒たちの強い制作意欲が表れていました。

千葉県教育庁東上総教育事務所 指導主事 吉野 朋美
千葉県教育庁南房総教育事務所 指導主事 南 千春



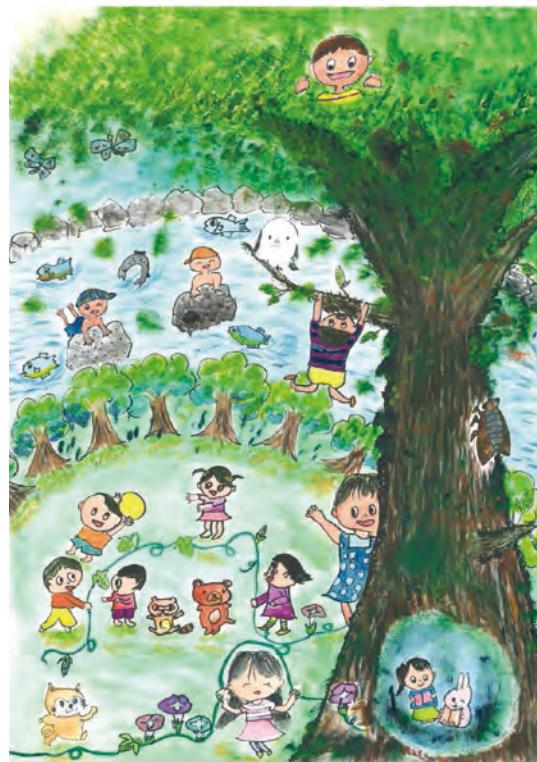
特別賞



千葉県知事賞

2学年 岩瀬 心郁

△木の幹や葉の部分の色の付け方がとても上手です。水彩絵の具の水分量を考え濃淡をつけた表現力に感心しました。友だちや動物たちと森で遊んだり、若木を育てたりする様子は、自然と関われる喜びにあふれています。大切な森で楽しく過ごす自分の未来を想像しながら描いたことが作品から感じ取れます。



千葉県教育長賞

3学年 芝田 琴音

△丁寧に塗り重ねられた木や緑など、森の豊かな色彩が子どもたちの生き生きとした遊びを際立たせています。動と静、多様な遊びに興じる子どもたちの姿は、自然の中で育まれる健やかな成長を象徴しています。緑への深い愛情と、それを感じ取る子どもの豊かな感性が伝わってくる素晴らしい作品です。



千葉日報社賞

1学年 箱崎 皓紀

△主にクレヨンで色鮮やかに描かれた、にぎやかで楽しい雰囲気に満ちた作品です。動物と自分、そして緑豊かな木と共に生きる世界が、1年生らしい純粋な思いで表現されていますね。動物たちが生き生きと飛び回る様子からは、森の生き物たちを大切にしたいという優しい心が伝わってきます。



委員会理事長賞

1学年 古田 珠梨

△力強く伸びる木々が画面いっぱいに広がり、幹が斜めに配された構図や鮮やかな色彩から、生命力があふれる作品になっています。ブランコに乗る女の子やカラフルな花々と虫たちが、伸びやかな木々と共に生き生きと描かれており、楽しそうに遊ぶ姿に見る側も笑顔になります。



特別賞



小学校

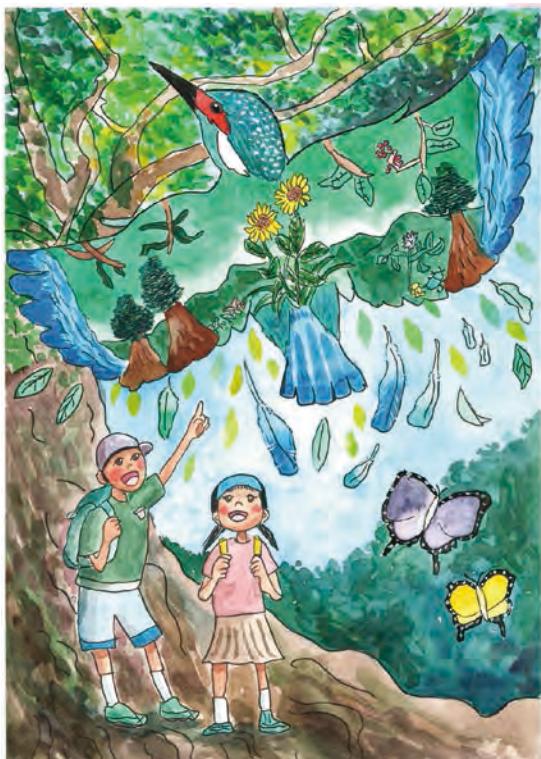
高学年の部



千葉県知事賞

6学年 磯野 友春

△ 手前の森から遠くの山々まで見事に描き分けられた遠近感は、緑豊かな里山の奥行きを感じさせます。光と影の対比も巧みで、鹿の毛並みの柔らかさやトラックの影まで表現されるなど、画面の隅々まで行き届いた細かい描写力に感心しました。里山の自然の中で人と動物が共生することへの思いが強く表現されています。



千葉日報社賞

5学年 菅田 未紗希

△ カワセミの翼に、作者が大切にしていきたい地球環境のビジョンが描かれており、その発想の豊かさには目を見張るものがあります。空を見上げる人物の表情からは、未来への希望を感じられます。色調も絶妙なバランスで生み出されており、細部にまでこだわり抜いた作品です。



千葉県教育長賞

4学年 平野 すみれ

△ 人物の表情や髪の毛一本一本まで丁寧に描かれ、また、アサガオの染め紙を用いたと思われる工夫に感銘を受けました。花の種類の多さから、普段から花に親しみ、よく観察していく、緑をもっと広めたいという思いが伝わってきます。仲良しの二人の笑顔に、心温まる作品です。



委員会理事長賞

6学年 戸田 笠一朗

△ 鳥の羽を葉に見立てたデザインが印象的で、デザイン的な遊び、試みも取り入れられています。手前に大きく鳥を描くことで奥行きが生まれ、現実の色や固有色にとらわれず、色彩でイメージを統一している点も見事です。緑豊かな自然の中で人と動物が戯れる様子が共生の姿をよく表現しています。



千葉県知事賞

3学年 馬場 弥月

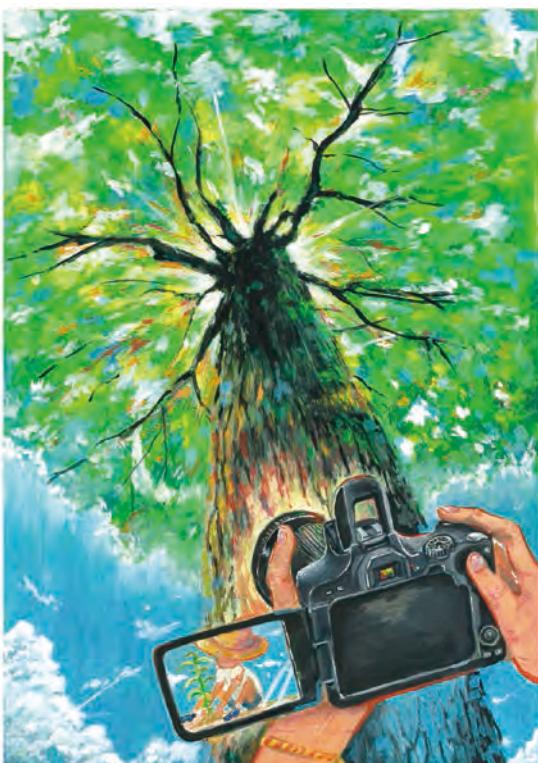
◇ 子どもが砂遊びをする姿と、木や緑、花で自分の周りの生活空間を育てようとしている姿を重ねた巧みな発想が見事です。ジョウロの中に海の世界を描いた構図も印象的です。描写力が非常に高く、虫や砂、光と影、肌の質感まで緻密に描かれ、技術力とデザイン・構成力が際立つ隙のない作品です。



千葉県教育長賞

1学年 田中 里奈

◇ 自然を擬人化したような作品です。画面右上部では燃える街が描かれ、女性が悲しむ表情を浮かべています。地球上の調和と危うさを重ね、うまく一つの場面にまとめてあります。イメージを組み合わせた複雑な画面構成を、優れた描写力によって、完成度の高い作品に仕上げています。



千葉日報社賞

2学年 大塚 愛

◇ ローアングルで捉えられた樹木が、上へと伸びていく構図が目を引きます。木の幹は多様な色を用い、奥行きを見事に表現しています。カメラのモニターには、樹木を植えた頃の風景を映し出し、時間軸のズレを作ることで、長い年月をかけて自然を支えていくストーリー性を感じます。



委員会理事長賞

2学年 花嶋 七海

◇ 色彩によって遠くから差し込んでくる光や水のしづくが飛び交う情景をドラマチックに演出し、爽やかさと透明感が際立つ作品です。スローモーションのような動きの中で、自らの手で木を育て、守り、支えようとする強い意志が感じ取れます。豊かな縁を未来へ繋いでいくという深い思いが伝わります。

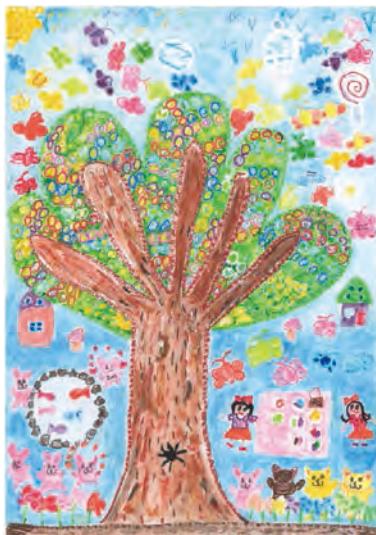


特

選



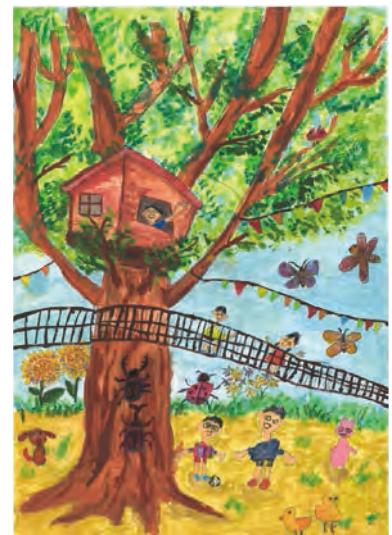
小学校 低学年の部



1学年 岡崎 美里



1学年 関根 優月



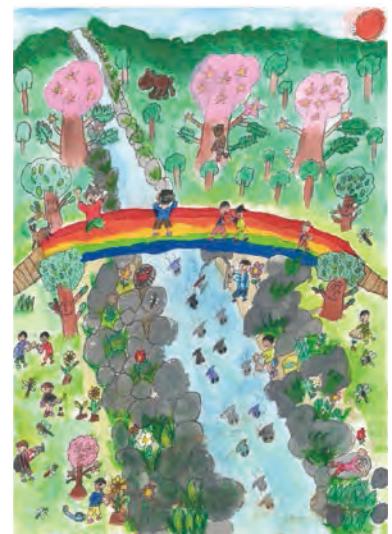
2学年 木原 健太郎



2学年 斎木 まどか



2学年 久保木 美冬



3学年 三輪 大真



3学年 見田 愛莉



3学年 加瀬 淩理

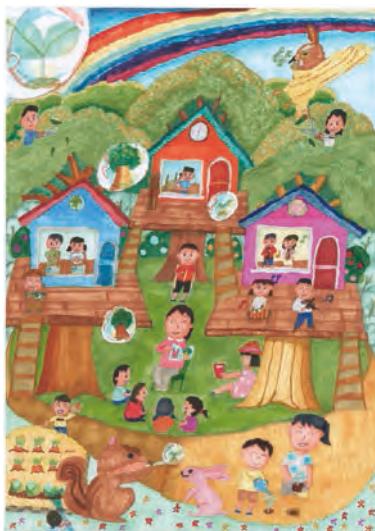




特
選



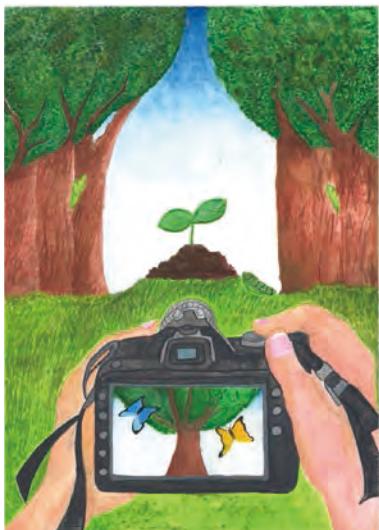
4学年 斎木 このみ



4学年 青木 杏奈



4学年 高石 京花



5学年 大友 桃花



5学年 丸嶺 太陽



5学年 佐藤 ひいろ



6学年 戸村 侍道



6学年 武石 莉桜





特

選



中学校の部



1学年 饗田 理保



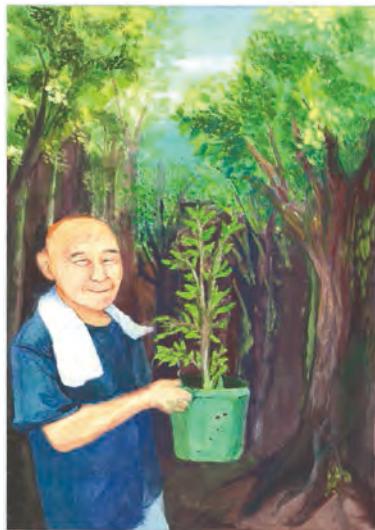
1学年 藤崎 紗英



1学年 大野 淳姫



2学年 星 真葵



2学年 星 美葵



3学年 金親 梨瑚



3学年 菅澤 優心



3学年 岡本 愛央





1学年 若狭 愛



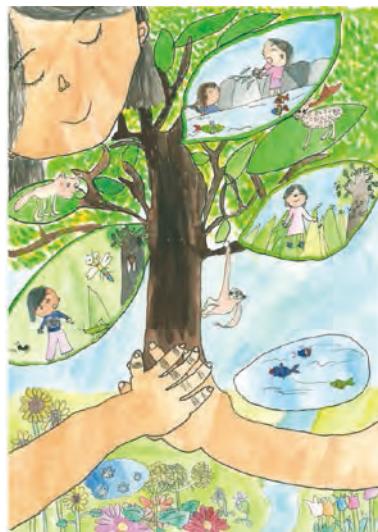
1学年 長谷川 昇吾



1学年 福田 結子



1学年 初川 茉優



2学年 佐藤 柚



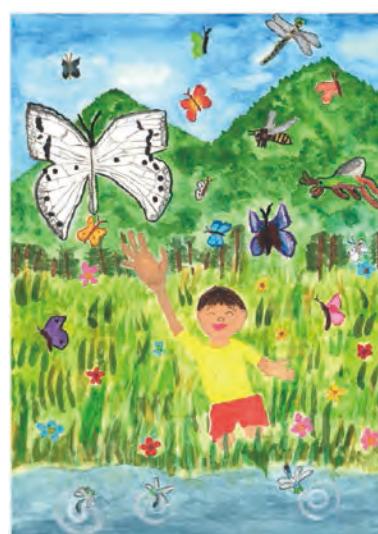
2学年 森内 愛加里



2学年 成毛 新



2学年 岩佐 美那

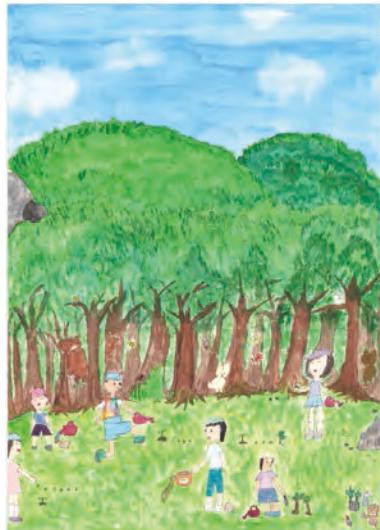


3学年 松澤 光希



入

選



3学年 大前 えみり



3学年 久保木 千晶



3学年 石井 梢心



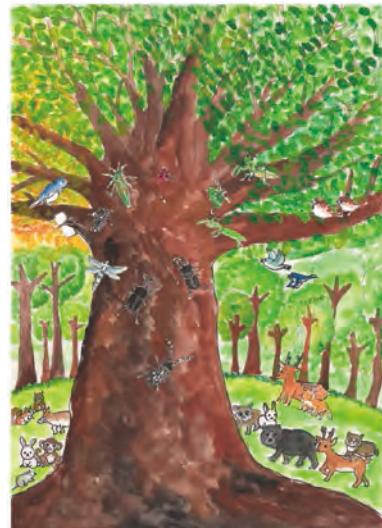
小学校 高学年の部



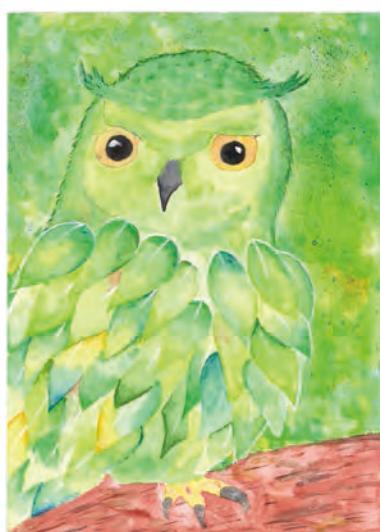
4学年 伊藤 翠音



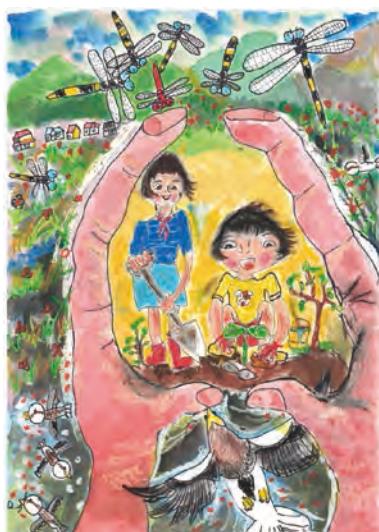
4学年 山田 英睦



4学年 今井 海円



4学年 御園 夏愛



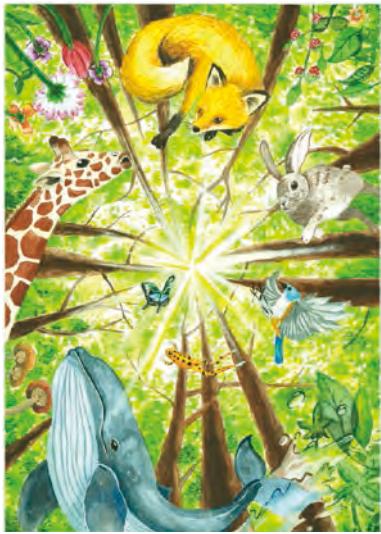
5学年 福島 奏菜



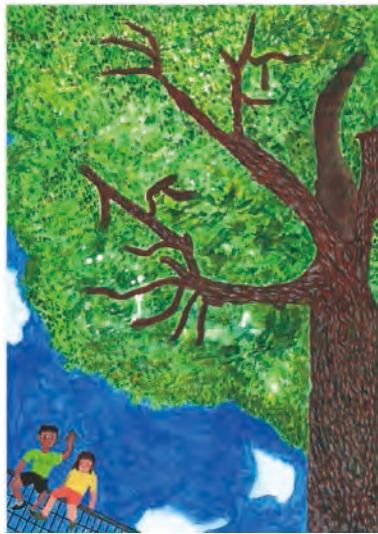
5学年 江村 紡



入
選



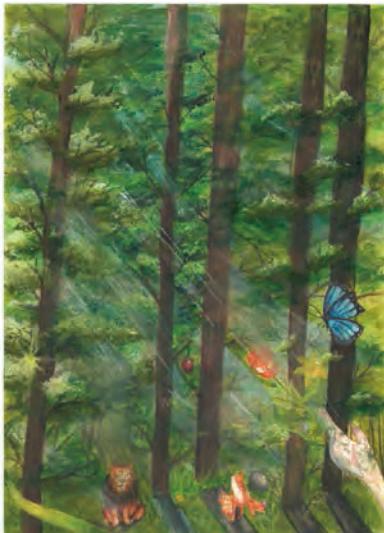
5学年 堀江 千世



5学年 中根 誠山



6学年 佐藤 有



6学年 権田 千絵



6学年 小倉 ここみ



6学年 小松 新汰

中学校の部



1学年 岩月 鈴夏



1学年 洞庭 アリス マリタ



1学年 佐藤 愛佳



入

選



1学年 山岸 純夏



2学年 加藤 愛莉



2学年 傳 花音



2学年 稲月 太一



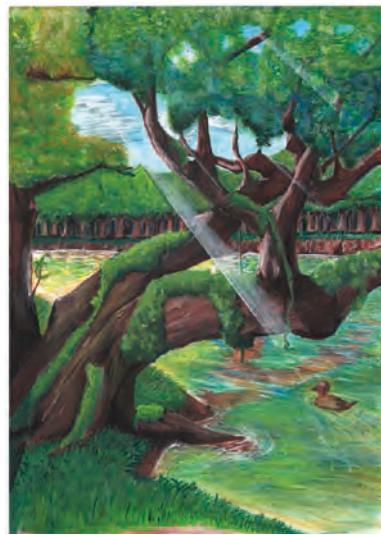
2学年 町田 優愛



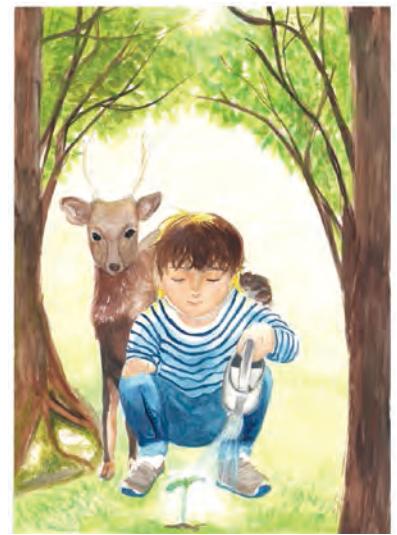
3学年 閔 優



3学年 石井 あさ陽



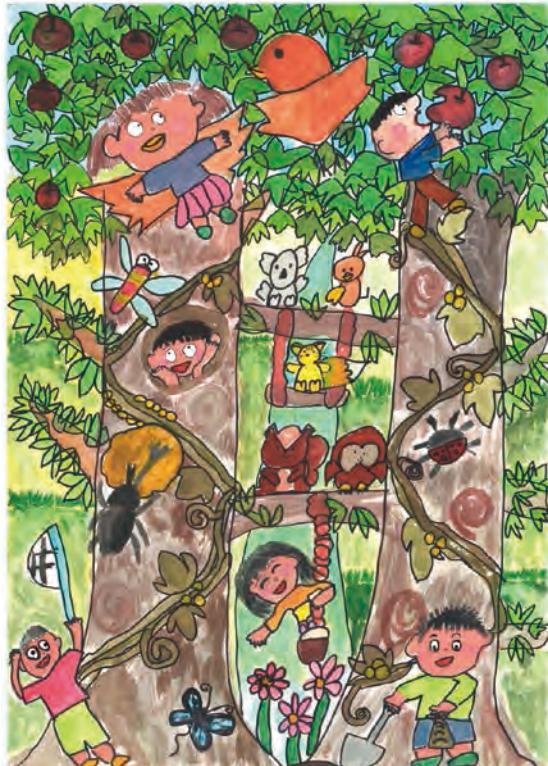
3学年 多田 颯太郎



3学年 須藤 美波音

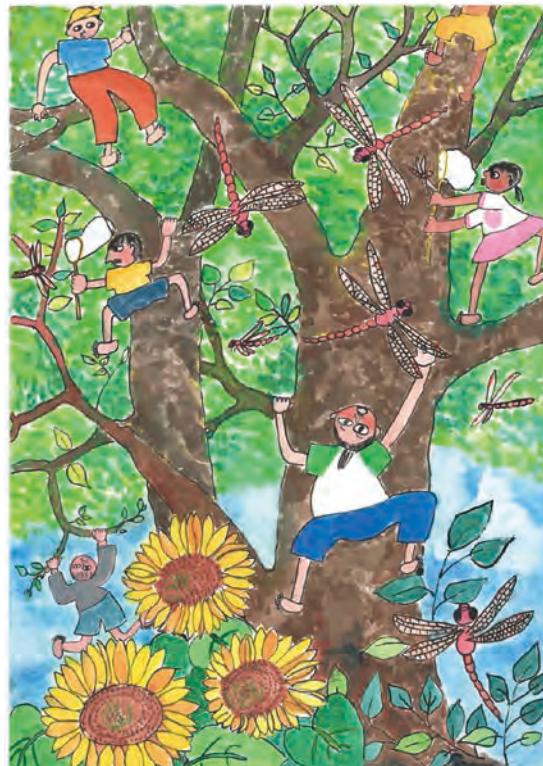


小学校 低学年の部



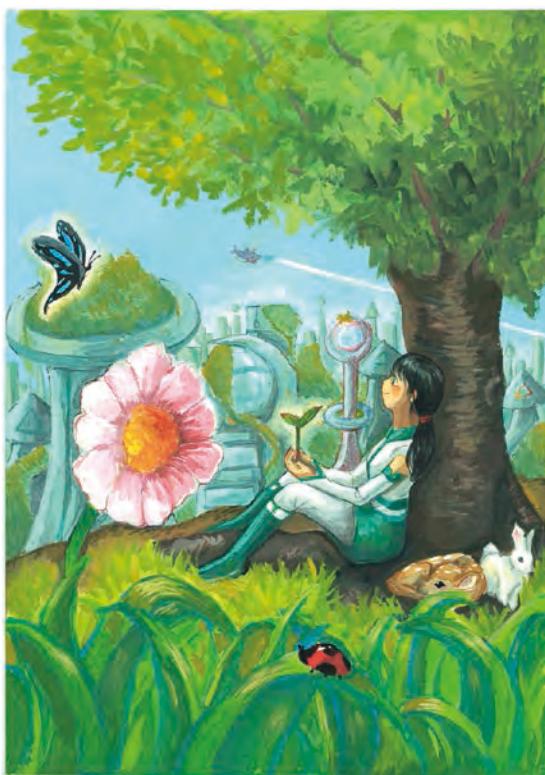
2学年 大和田 奈那

小学校 高学年の部



4学年 松田 彩希

中学校の部



1学年 遅澤 瑞子

千葉信用金庫は

「国土緑化運動ポスター原画コンクール」
を応援しています。
また全店で「こども110番の店」の
活動を行っています。



こども110番はこのステッカーが目印です。



令和7年度 国土緑化運動ポスター原画コンクール・入賞者

特別賞

小学校 低学年の部	小学校 高学年の部	中学校の部
千葉県知事賞		
2年 岩瀬 心郁	6年 磯野 友春	3年 馬場 弥月
千葉県教育長賞		
3年 芝田 琴音	4年 平野すみれ	1年 田中 里奈
千葉日報社賞		
1年 箱崎 皓紀	5年 菅田未紗希	2年 大塚 愛
委員会理事長賞		
1年 古田 珠梨	6年 戸田笙一郎	2年 花嶋 七海

特選

小学校 低学年の部	小学校 高学年の部	中学校の部
1年 岡崎 美里	4年 斎木このみ	1年 隈田 理保
1年 関根 優月	4年 青木 杏奈	1年 藤崎 紗英
2年 木原健太郎	4年 高石 京花	1年 大野 泴姫
2年 斎木まどか	5年 大友 桃花	2年 星 真葵
2年 久保木美冬	5年 丸嶌 太陽	2年 星 美葵
3年 三輪 大真	5年 佐藤ひいろ	3年 金親 梨瑚
3年 見田 愛莉	6年 戸村 侍道	3年 菅澤 優心
3年 加瀬 淩理	6年 武石 莉桜	3年 岡本 愛央

入選

小学校 低学年の部	小学校 高学年の部	中学校の部
1年 若狭 愛	4年 伊藤 翠音	1年 岩月 鈴夏
1年 長谷川昇吾	4年 山田 英睦	1年 洞庭アリスマリタ
1年 福田 結子	4年 今井 海円	1年 佐藤 愛佳
1年 初川 茉優	4年 御園 夏愛	1年 山岸 純夏
2年 佐藤 柚	5年 福島 奏菜	2年 加藤 愛莉
2年 森内愛加里	5年 江村 紡	2年 傳 花音
2年 成毛 新	5年 堀江 千世	2年 稲月 太一
2年 岩佐 美那	5年 中根 誠山	2年 町田 優愛
3年 松澤 光希	6年 佐藤 有	3年 閔 優
3年 大前えみり	6年 権田 千絵	3年 石井あさ陽
3年 久保木千晶	6年 小倉ここみ	3年 多田颯太朗
3年 石井 梓心	6年 小松 新汰	3年 須藤美波音

千葉信用金庫協賛賞

小学校 低学年の部	小学校 高学年の部	中学校の部
2年 大和田奈那	4年 松田 彩希	1年 遅澤 瑶子

1学年

中川 咲茉
築瀬 澄
橋本 茜乃
秋葉 涼
奥田 讓介
落合 そよか
菊地 慧
沖 美來

村岡 春城
河相 美央
本間 真央
山室 友乃
山西 美穂
橋本 明香里
福原 朱乃
木村 まつり
名雪 エレナ
池原 咲茉

園部 准平
鈴木 孝輔
大竹 莉子
大橋 依陽
永野 慎羽
生松 遥翔
狩野 寛尚
川崎 尚
三橋 ひまり
白井 李佳

山口 真緒
岩崎 直人
志保澤 大人
服部 紅愛
岡田 茜依
小嶋 混太
鈴木 眞絃
宇佐 美万葉
安藤 麗海
西出 つぐみ

2学年

上野 菜咲
小菅 美花
鈴木 真心
西山 小晴
福田 紗
丸山 美巳
御園 結心
大竹 彩未

堀谷 乙未
山田 彩乃
南 慶志
木村 暖
熊田 汐莉
高山 由彩
遠藤 美詞
飯箸 遼之介
金子 隼人
久喜 淑佳

岡田 詩穂
角田 結弦
椎名 真心
荒田 桃衣
袖山 暖也
木川 唯禾
早野 心咲
今村 星花
松壽 斗
田邊 奏

鈴木 陽仁
有山 想
西澤 海
白石 六花
郡司 太郎
恵叶
中島 結
吉田 愛
石黒 寛
鎌田 厚
福原 琉子

3学年

石川 創太
植片 紗奈
濱田 彩希
青木 珠里
青崎 紗友里
安積 茉里
羽田 侑之甫

萩原 有志
近田 良
山下 緒
増井 結子
日高 花
山本 唯
岩井 美樹
久米 和
茂木 杏奈

黒崎 音花
木村 安志子
堤 山田
植木 陽葵
古市 信
伊藤 友
杉本 結
千田 杏
燈人

東條 彩希
三代 彩葉
高橋 秀朗
宇野 光例
鹿島 心花
栗田 千香
鴨田 美穂
原 高貴
佐川 晴貴

4学年

荻野 稲真
角田 紋真
横山 和夏
鎌田 帆夏
川上 清鈴
平野 杏奈
久保 楓

溝上 結
吉田 凛紗
大村 咲季
上島 香奈
笠木 茉莉
須田 阿陽
麻友 香
大嶋 優月
竹中 耀史

中村 江那
郷右近 菜
十時 岳子
菅谷 結子
大根 乃乃
穴山 泰誠
今井 紗栄
金子 弥生
木村 蒼雅

久我 健り
池上 蓮
森川 千咲
岩瀬 千晴
倉山 惟
半沢 結
渡辺 香
三木 那々花
井手 幸之郎

5学年

鈴木帆野香
田村 柚季
金塚 明澄
安藤由莉奈
奥田ゆのん
斎藤 隆生
伊藤のどか

木村 汐那
内山 真理子
野澤 麻衣
満田 琳花
清水 歩結
佐藤 遥真
松野 文香
續山 菜々穂
福原 結杏

石津谷航一
高柳 明理
五十嵐みなみ
村田 陽斗
小林鼓太郎
高木 香穂
怒賀 結月
石井 彩音
木戸 千晴

茂田虎汰郎
鈴木蓮
江澤貴太
田邊蒼依
名村姫結
下村優太
渡部蘭

6学年

高木 瑞美
高橋 夏菜
瀬尾 夢斗
宇佐見 翠
甲斐原悠人
福崎 由莉
三橋 愛梨咲
天笠 璃子

小川 櫻
藤村 一真
鹿又 結衣
石井 香
深井 杏奈
柏木 柚香
三木 杏
朝倉 謙信
大和屋 美咲
坂本 心海

山崎明花里
穴山由里菜
内山莉沙
山崎真由香
江波戸圓
佐藤南祺
齋藤優衣
山口聶士
家田望
中村暖
戦哉

横山 心晴
板倉 太郎
押本 音乃
田加藤 悠一
戸中原 朗
平野 慶和
慈人

1学年

長谷川沙耶
芦岡 吟
阿部穂乃果
後藤 愛
竹之内沙夢
濱野みのり
伊原 杏俐

中村あんの
根本芽那
福内美希
石田ごころ
齊藤紬
綠川和愛
吉川絢香
秋山葵雅
石浜芽依

二瓶 季花
大槻 漢人
岩田 集
狩野 怜和
長谷川 多緒
各和 実柚
藤ヶ崎 悠斗
似内 必飛
醍醐 素

吉野 真佳
渡木 楓
町田 光
金木 菲
宮澤唯
美澤櫻
鎌田か
井上る

2学年

外山 木乃
秦 維璃子
中村 羽南
上村 茉穂
吉村 唯
川口莉衣乃
松村 紅里
富永梨々花

秋元 望結
太田 瑶子
永井 優月
富島 舞
ヌマラ ナオミ
喜多川紗月
齋藤 里音
岩田 紗蘭
津田 真音
遠藤 はな

小林 仁菜
田中 優芽
向 唯那
濱川 ルイ
加藤 涼太
佐藤 杏樹
荻野 そらみ
諏訪 美音
渡邊恵実子
小林 羽花

杉尾 来美
片岡 春奈
松崎 海子
齋藤 拓詩
太尾 依暎
草刈 吳大
佐久間 凛大
山下 寛大

3学年

加瀬 愛菜
齋藤 煙介
伊原 菜美
山崎 優花
高畑 青乃
小野 あづみ
金子桃杏花

橋詰 麻里
篠原 凜桜
堀内 瑛太
ターガイアン
長沼 一花
高橋 美緒
武谷 悠由
田澤 ひまり
若林 蓮香

高橋 明里
石山 佳憐
佐藤 和香帆
遠藤 夏英
矢指 人羽
越川 碧唯
江澤 彩
鶴澤 里彩
金坂 風流

中川 悠翔
中西 凜凜
三橋 沙衣
渡野 桃香
西野 友
嶋野 丈
平野 未徳
矢崎 艾利



千葉県緑化推進委員会では
主に次の事業を行っています



緑を広める

- ・緑の募金運動
- ・緑の教室、森とみどりに親しむ活動の開催
- ・緑化運動ポスター原画コンクール
- ・森林環境教育の推進 など

緑の担い手育成

- ・みどりの少年団の育成
- ・みどりのサポーターの育成
- ・森林整備ボランティア活動等の支援
- ・林業労働力確保支援センターの業務 など

緑をふやす

- ・緑の募金市町村交付事業
- ・緑の募金の森の造成（海岸林の再生）
- ・公共施設等の環境緑化事業
- ・苗木の配布 など

緑の基盤整備

- ・治山・林道など公共事業の要望活動
- ・森林・林業技術講習会の開催
- ・治山・林道工事コンクールの実施
- ・案内板等設置や参考図書等の配布による普及啓発 など



令和8年度中に入賞作品展示会を行う予定です。
詳細は千葉県緑化推進委員会ホームページにてご案内します。
(令和8年3月頃に掲載予定)

表紙の 作品

令和7年度国土緑化運動ポスター原画コンクール、小学校低学年の部において、千葉県教育長賞を受賞した、
3学年 芝田琴音さんの作品です。

発行

公益社団法人 千葉県緑化推進委員会
<https://www.c-green.or.jp>

〒299-0265 袖ヶ浦市長浦拓2号580-148
Tel 0438-60-1521 Fax 0438-60-1522



国土緑化運動ポスター原画コンクールは
緑の募金を活用して実施しました。

この入賞作品集は千葉信用金庫の協賛に
より作成しました。

